

【情報公開文書】

2024 年 2 月 21 日作成

Ver.1.5

研究課題名	JROAD-DPC を使用した、 劇症型心筋炎の疾患登録とその解析
所属（診療科等）	長崎大学病院 循環器内科
研究責任者	前村 浩二 （教授）
研究機関	《研究代表機関》 奈良県立医科大学循環器内科：尾上 健児 《共同研究機関》 長崎大学病院 循環器内科：前村 浩二 その他、全国約 250 施設で実施しています。 詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。
研究期間	2020 年 8 月 18 日～2027 年 3 月 31 日
研究目的と意義	心筋炎は、心臓の筋肉(心筋)に炎症が及ぶ病気で、自然と改善する場合もありますが、重症化した場合、劇症型心筋炎と呼びます。劇症型心筋炎は、致死率の高い疾患ですが、発症頻度が低く、有効な治療法等を確立するための基礎資料となる全国規模の調査はありません。今回、日本全国の施設から過去の診療情報を収集し、治療の現状や、治療経過に何が影響するのかについて明らかにすることを目的として本研究を行います。
研究内容	●対象となる患者さん 2012 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日に長崎大学病院循環器内科を含む日本循環器学会が実施する循環器疾患診療実態調査(JROAD)・DPC 調査に参加している施設において入院・治療を受けた、劇症型心筋炎の患者さんを対象としています。 ●利用する情報 患者情報(年齢、性別、入院中や退院後の治療内容、治療経過など)。検査データ(血液検査、心電図、心臓超音波検査、心筋生検など)。 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ」までご連絡ください。 ●研究の概要・方法 診療情報、DPC情報より、患者情報(年齢、性別、入院中や入院後の検査・治療内容、治療経過)を抽出し、これらについて検討することにより、劇症型心筋炎の治療の現状や、治療経過に影響する因子を明らかにします。心筋生検を行われている症例については、作成したプレパラートの収集を行い、

	解析します。また既に取得している生検組織の残検体を用いて免疫染色、RNAシーケンスを行います。
問い合わせ先	【研究担当者】 氏名：河野 浩章（医師） 長崎大学病院 循環器内科 住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7288 FAX 095（819）7290 【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間 : 月～金 8:30～17:00（祝・祭日を除く）